

一般向け



ユビキタス通信講座：ビジネスコース

No. 6-002-G

生産財マーケティング入門

講座の概要

ユビキタス講座は短時間で必要なテーマの知識を学習することを目標とします。テーマの内容により6つの分野のコースがあり、難易度の違いにより3段階のレベルを設けています。ビジネスコースは機器分析に携わる、あるいは関連業務に関わる方と対象として機器分析に関連する事例を取り扱います。この講座では分析機器の販売でも必要性が高まるマーケティングについて学習します。学習の成果は理解度テストにより評価し成績優秀者には修了証が授与されます。

受講料 5,500円 検査分析士の方 4,400円

申込み受付 通年 テキスト配布 1回

申し込み方法 <http://www.pai-net.or.jp> から、又はFAX(03-5294-3344)でお申し込みください。

受講料 5,500円 (検査分析士の方 4,400円) はお申し込み後、下記へお振り込みください。

振込先：三井住友銀行神田支店(219)2116823(普通)特定非営利活動法人分析産業人ネット宛
：ゆうちょ銀行(金融機関子コード9900)店番 019 店名 〇一九店(セ・ロイヤル店) 当座預金 0334624

または：郵便振替口座 00170-9-334624 PAI-NET 宛て

振込み確認をもって受付とさせていただきます。振込み手数料はご負担ください。

なお、領収書は銀行振り込み票をもって代えさせていただきますのでご了承ください。

分析産業人ネットU通信講座受講申込書(FAX用) FAX：03-5294-3344

受講講座名			
ふりがな 氏名			
勤務先 所属			
e-mail(必須)			
テキスト 送付先住所	〒		
電話		FAX	
入金予定日	年 月 日	請求書の有無	必要 不必要

ユビキタス通信講座
生産財マーケティング入門： 一般向け

学習のねらい

マーケティングは製造業やサービス業等の業種に関わらず、現代のビジネスでは欠かせない機能である。特に消費者を顧客とする企業にとってはマーケティング活動の巧拙が企業の業績を左右する。これに対して機器分析市場のように企業や政府機関を顧客とする市場ではマーケティングは、諸外国に比べて日本においては軽視されてきた。この一つの理由は企業等を対象とするマーケティング活動は消費者に対するマーケティング活動とは異なるからである。企業等を対象とするマーケティングは生産財マーケティングと呼ばれ、消費者を対象とする消費財マーケティングとはことなる。機器分析市場は長らく、高性能高機能を競ってきたが、既に高性能高機能を競う時代は去った。機器分析市場においてもマーケティング活動が企業での重要な機能になりつつある。この講座は生産財マーケティングについて機器分析の実務者向けの入門講座である

目 次

- I. 生産財マーケティングの基礎
 - I-1 マーケティング
 - I-2. 生産財マーケティング
 - I-3. 生産財の種類
 - I-4. 生産財の顧客
 - I-5. 生産財のマーケティング戦略
- II. 機器分析市場のマーケティング
 - II-1. 市場細分化
 - II-2. 各市場のマーケティング特性
 - II-3. 商品の特徴
 - II-4. マーケティングミックス
 - II-5. マーケティングコミュニケーション
- III. 分析機器の販売プロセス
 - III-1. 購入プロセス
 - III-2. 販売プロセス
- IV. これからのマーケティング活動